

静岡文化芸術大

## UD絵本作りに 小学生親子挑戦

色使いや材料 工夫

浜松市は21日、ユニバーサルデザイン(UD)絵本ワークショップを浜松市中区の静岡文化芸術大で開いた。

市内の小学生と保護者ら約20人が参加し、年齢、国籍の違いや障害の有無にかかわらず、誰でも楽しめる絵本作りに挑戦した。

同大の林左和子教授

と小浜朋子准教授が講師を務めた。背景と同化しないように見やすい色使いを意識し、一つ一つの絵を大きく描くことをアドバイスした。参加者は場面や登場人物など絵本の内容を自ら考えた。さまざまな素材の布やペットボトルのふた、鈴などを使い、読む人が手触りや音も楽しめるように工夫しながら絵本を完成させた。

夏祭りの金魚すくいの様子を絵本にした静岡大付属浜松小5年の鈴木杏奈さんは「目の不自由な人も楽しめるように、文字をはずして作った」と話した。



ユニバーサルデザイン絵本作りに取り組む参加者  
＝浜松市中区の静岡文化芸術大